

平素より、本市の税務行政にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、地方税法第317条の6第1項(給与支払報告書の提出義務)により下記及び裏面を参考に給与支払報告書を作成のうえ、**令和6年1月31日(水)まで**にご提出いただきますようお願いいたします。

☆令和6年度から特別徴収税額通知の受取方法が変わります！

(1) 特別徴収税額通知(納税義務者用)の電子データ(正本)での受取が始まります。

納税義務者用の通知を、①紙(正本)を郵送で受け取る、②電子データ(正本)をeLTAXで受け取る、いずれかを選択できるようになります。

※電子データでの受取のためには、従業員に電子的に配布するための体制が必要です。

(2) 特別徴収税額通知(特別徴収義務者用)の電子データ(副本)が廃止されます

特別徴収義務者用の通知は、「紙(正本)+電子データ(副本)」での受取ができなくなり、「電子データ(正本)」または「紙(正本)」どちらかでの受取になります。

詳しくは、eLTAXホームページの

特徴税通(納税義務者用)特設ページをご覧ください。

特徴税通(納税義務者用)

特設ページ

<https://www.eltax.lta.go.jp/news/08036>



○ 給与支払報告書提出時のお願い

- 給与支払報告書(個人別明細書)を紙で作成し提出する場合は、「市町村提出用」を**正本1部のみ提出してください**。(豊見城市では「副本」の提出は不要です。)
- 「総括表」は、同封の様式を使用してください(eLTAX(電子申告)を利用する場合を除く)。別の様式を使用する場合は、豊見城市の特別徴収義務者指定番号を必ず記入してください。
- 提出の対象者は、令和6年1月1日現在、豊見城市に住所のある方で令和5年中に給与等の支払を受けた全ての方です。正社員・アルバイト等の就労形態、支払金額の多少、個人で確定申告をするかどうかにかかわらず全て提出してください。
- 給与の支払金額が30万円以下の退職者でも適正課税の観点から提出にご協力ください。
- 追加・訂正で再提出する場合は、総括表を豊見城市ホームページから印刷するか、税務署の総括表を使用してください。その際、**特別徴収義務者指定番号**を必ず記入してください。また、訂正分の場合は個人別明細書の摘要欄に**「訂正分」**と朱書きしてください。
- 提出後に転勤・退職等があった場合は、異動のあった月の翌月10日までに「給与所得者異動届出書」を提出してください。
- 個人別明細書の作成にあたっては、裏面記入例のほか、国税庁ホームページの年末調整関連情報もご参考ください。

○ 総括表の記入について

- 印字された所在地・名称等に変更がある場合は、総括表に変更箇所を朱書き訂正してください。
- 「受給者総人員」の欄には、令和6年1月1日現在において給与の支払を受けている事業所全体の総人員を記入します。
- 「報告人員」の欄には、豊見城市に給与支払報告書(個人別明細書)を提出する人数を記入します。
- 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」(税理士が作成する場合は「関与税理士の氏名及び電話番号」)の記入も忘れずをお願いします。
- 平成29年度から、特別徴収義務者の法人番号または個人番号(マイナンバー)の記入が必要となっております。
- 裏面も記入いただき、キリトリ線から切り離し、①「総括表」、②「個人別明細書(特別徴収分)」、③「個人別明細書(普通徴収分)」の順で並べて提出してください。**

記入例

令和6年度 給与支払報告書(総括表)

豊見城市長殿

令和6年1月16日提出

指定番号: 20123456

給与の支払期間	令和5年1月から12月分まで	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	9	8	7
給与支払者の個人番号又は法人番号	フリガナ	トミグスク												
給与支払者の氏名又は名称	フリガナ	株式会社 とみぐすく												
事業種目	受給者総人員	52 人												
所得税の源泉徴収をしている事業所又は事業の名称	特別徴収対象者	30 人												
フリガナ	普通徴収対象者(退職者)	3 人												
同上の所在地	普通徴収対象者(退職者を除く)	2 人												
フリガナ	報告人員の合計	35 人												
代表取締役の氏名	代表取締役	豊見城 太郎												
代表取締役の氏名及び電話番号	所務署 轄名	那覇 税務署												
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	給与の支払方法及びその期日	毎月21日												
関与税理士の氏名及び電話番号	納入書の送付	必要 不要												

裏面

今回の提出分の中に、前職分を含んでいるものがありますか。

(ある ・ ない)

1人

普通徴収切替申請書

記号	普通徴収とする理由	人数
a	常時2人以下のお手伝いさんなどのような家事使用人のみの事業所	人
b	給与の支給期間が1月を超える者(給与の支払いが不定期な場合を含む)	人
c	退職者又は休職者(5月31日までに予定しているものを含む)	3 人
d	給与額が少なく税額が引けない者	人
e	他の事業所で特別徴収される者(乙欄適用者)	2 人
f	事業専従者(青色申告者の専従者は除く)	人
合計人数		5 人

「ある」の場合は、該当者の給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に、前職分給与の内容、支払者名を必ず記入してください。

該当者の給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄にも、記号[a~f]を記入してください。また、総括表に記入した人数との整合性を確認してください。

※郵送の際には宛名の後に「給報在中」と記入をお願いします。

